

令和6年度 静岡県立浜松大平台高等学校 第3回学校運営協議会 議事録

1 日 時

令和6年11月10日(日) 午前10時00分から12時00分まで

2 会 場

静岡県立浜松大平台高等学校 会議室

3 参加者

- (1) 学校運営協議会委員 6名
- (2) 浜松大平台高等学校職員 7名

4 内 容

- (1) 校長挨拶
- (2) 文化祭視察(生徒の案内による)
- (3) 近況報告(全日制・定時制)
- (4) 意見交換・協議
- (5) その他
来年度の委員委嘱について

5 今後の予定

第4回 学校運営協議会(1月31日(金) 午前10時00分から12時00分まで)

委員より

- ・文化祭の出展を見て、幅広い教育がなされていて生徒の強みが育てられている。
- ・普通科とは違ったキャリア教育ができています。
- ・自分のやりたいことができる魅力があり、人が集まってくる学校だと思った。
- ・生徒の笑顔が溢れていてよかった。見ているだけで楽しい。
- ・吹奏楽部は、少人数ながら良くやっている。
- ・一足制ということもあるが、階段の隅の清掃が行き届いていない。生徒がやることとして来場者のことを考えさせてやってもらいたい。
- ・難しいとは思いますが、定時制でも全日制のような文化祭ができれば良い。個人の発表になりがちなので、みんなでやることで学校に行く楽しみとして必要。
- ・他の公立高校と比較して、自由にやっている。他校の規制の厳しさを考えると、取扱商品の多さを見て、自由度の違いを感じた。特色があると感じた。
- ・中学から高校になると規制が厳しくなる傾向が見られる。
こちらの学校ではないが、雨の日はローファーではなくスニーカーでも登校しても構わないと思う。校則は緩めてほしい。

学校への質問

定時制の発表機会はどうしているのか。

回答

定時制は、ステージ発表・展示を行い半日実施。現在西部地区の合同文化祭に夜間定時制の代表者が参加している。

外国籍の生徒のダンスなど、素晴らしさがあり輝ける機会となっている。